

『経験値』への変換

「経験」を意味付けして『自分ならではの経験値』とし自分の武器にする

「真の自分」を知って・掴んで・活かす

「人生の目的を達成する！」という思いに、自分のスタンスを定めれば、
「真の自分」に向き合っていくことができる

「人生の目的」（＝ゴールまで完走して「ああ、いい人生だった！」と思える）を達成することを「判断軸」にすると、
どんな場面であってもこのスタンスで判断できるのでスムーズに決断し行動することができる

BST コメント

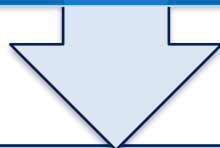
このスタンスを貫くための『羅針盤』（＝時代観／人生観／仕事観）を携えれば、人生航海の方向がクリアに見えてきます。そして、「人生の目的を達成できる自分になるんだ！」という気持ちが沸き起こってきます



でも、「そもそも自分は何者なのか？ そんな自分のどんなところを変えたいのか？」が
分かっていないと自分を変えることなんてできない。——「真の自分」を知らなくては手の打ちようがない

BST コメント

そのため『振り返り』＝「自分の棚卸し」をする必要があります。——これまでの経験やスキル、譲れない価値観や信条、自分の得意領域／強みと不得意領域／弱み、自分の好きな面と嫌な面・・・など、「真の自分」を知ります



大事なものはその先である。「真の自分」を知って・掴んだのであれば、「そんな自分をどう変えたいのか？
そして、変わった自分をどうやって活かしていくのか？」を考える必要がある

BST コメント

「人生の目的を達成できる自分／広く社会で活躍できる自分」になるため、まずこれまでの経験を「意味付け」して『経験値』という無形資産に変換し、「独自コンテンツ」（＝自分ならではの武器）にしておく必要があります